

2. 新しいまちの目標

(1) 将来像

本市の人口は、国の予測を上回る勢いで減少しており、年間に生まれてくる子どもの数が 100 人を下回るなど、将来にわたる持続可能なまちづくりが課題となっています。

わたしたちは、この課題解決に、全世代・多様なひとや関係団体などと共に、市が掲げる「基本理念」の下、協働で取り組むことでまちづくりを推し進め、次の「目指すまち」を創造していきます。

- ① 秋吉台を中心とした観光や産業の再生により、「活力ある産業を産むまち」
- ② 秋吉台を中心に、地域など各所で「交流や関係を生みだすまち」
- ③ Mine 秋吉台ジオパークを活かした「自然の保全と資源の活用を図るまち」
- ④ 子育て環境が充実し、「安心して産み育てられるまち」・「子どもの笑い声が響くまち」
- ⑤ ふるさと学習やグローバル学習などが充実した「教育環境が充実したまち」
- ⑥ しごとや地域で能力を活かし、交流が生まれる「若者や女性が活躍するまち」
- ⑦ 美祢市の魅力が再認識され、U J I ターンが進み、「若者などが定住するまち」
- ⑧ 生活の利便性が集約され、全世代が集う「賑わいの拠点があるまち」
- ⑨ 全世代が自立し活躍する「地域共生社会」・「地域が輝く活気あるまち」
- ⑩ 全世代、全市民が、多様な協働のまちづくりにより、「自信と誇りを感じるまち」

これらを総称し、以下のスローガンを 10 年後の美祢市のまちの目指すべき「将来像」とします。

若者・女性・地域がかがやき
こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」

(2) 基本理念

わたしたちのまちは、今後、加速度的な人口減少と少子高齢化が進み、過疎化と共に地域の存続が危ぶまれています。こうした状況の中で、持続可能なまちを目指す本市の「まちの将来像」を実現させるため、「**活力ある産業を創出するまちづくり**」をわたしたち市民や多様な主体が一緒になって行っていくことが重要です。この協働による産業の創造により、産業に携わる人を増加させて活力ある本市の経済活動を起こし、わたしたちが暮らす地域の経済を豊かにしていく必要があります。

そのために、わたしたちと共にやる気と活力ある起業家や都市圏の豊かな人材の協力により、我がまちの産業力の強化を行い、新たな産業の創出や活性化を図っていくため、以下の具体的な取組の強化を進めます。

① 観光産業の再生など、「秋吉台を活かした観光によるまちづくり」

わたしたちのまちの強み・魅力である「秋吉台」を中心とした観光を本格的な産業化に結び付け、地域経済の発展と雇用の創出に結びつけていきます。

また、Mine 秋吉台ジオパークの様々な活用やスポーツイベントの強化など、地域と一体となった魅力ある観光の産業力強化を行い、地域内経済の循環を生みだしていきます。

② 第一次産業から第六次産業など「秋吉台の恵み、資源を活かしたまちづくり」

秋吉台などの豊かな土壌資源を活かした食の開発や提供を行います。また、ブランド商品の開発、生産から流通と販売など、一次産業から三次産業、さらには六次産業化を含めた産業の展開を一体的に推し進めます。さらには、地域から全国へ展開するためのマーケティングを図りながら、農産物や商工業製品、六次産業製品など私たちが多様な主体と連携して創り生み出す品々のブランド力を高め商品力の強化を図っていきます。

③ 「発信と交流、関係力強化によるまちづくり」

秋吉台の知名度を高め、活かし、我がまちのシティプロモーションや都市圏住民や海外旅行者が求める情報や田舎体験交流などの観光情報など、効果的な情報発信を行うとともに、ブランド力を高めた製品のPRを進めます。

これにより、魅力ある観光コンテンツや食の提供、イベント交流やツーリズム、田舎体験など、交流と関係化を深め、海外や都市圏との繋がりを深め、本市への地域還元の仕組みづくりを行います。

これらの主な取組による産業の活性化を行うことで、新たな雇用の創出を図り、市内経済基盤の確立を図り、若者世代の定住と女性の活躍、かがやく地域の創出など全世代の取り組みを生み出すことにつながっていきます。これらの取り組みの総称として、わたしたちのこれからの10年のまちづくりの指針となる基本理念を

秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！

「観光・産業共創CITY」

とします。

若者・女性・地域がかがやき

こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」



計画の主眼・目的

人口減少社会の克服・持続可能なまちづくり

(3) 基本目標

将来像を実現するため、基本理念に基づき、まちづくりの目標として5つの基本目標を設定します。

- ① 「魅力の創出・交流」の拡大
- ② 強みを活かした「産業の振興」
- ③ 市の宝となる「ひとの育成」
- ④ 安全・安心な「まちづくり」
- ⑤ 「行財政運営」の強化

基本目標1：「魅力の創出・交流」の拡大

秋吉台・秋芳洞をはじめとした本市の強みである観光資源を更に市民の誇りとするため、新たな活用や地域と一体となった取組によりその魅力を最大限に高め、県内外・都市圏等への発信を強化することで、魅力の創出と交流人口・関係人口の拡大を目指します。

市民によるおもてなしに磨きをかけ、本市が誇る自然・文化財の保全と活用を図り、交流によるひとの関係づくりを促進させます。

【基本方針】

1. 観光の振興と魅力の創出
2. 交流・関係の拡大と発信の強化
3. 自然・文化の保護と活用

基本目標 2 : 強みを活かした「産業の振興」

第一次産業から第六次産業など各産業を戦略的に推し進め、若者や女性が活躍する活力ある産業を創出し、新たな雇用や新規参入などを促進します。

農林水産業では、資源を有効に活用し、生産力の強化を図るとともに、担い手・後継者の育成に努めます。

商工業では、地域ブランドの振興を図るほか、**観光産業**や地場産業の育成など、付加価値の向上など、地域内連携を図り一体的な取組を推進します。

また、立地条件や土地の有効的な利活用を促し、企業誘致や起業の促進などに取り組みます。

【基本方針】

1. 特色を打ち出した農林水産業の振興
2. 商工業の振興と企業誘致の促進
3. 魅力産業の振興と地域内経済の活性化

基本目標 4 : 市の宝となる「ひとの育成」

子育て世代に対し、少子化対策を重点に、本市で子どもを産み育てるための総合的な環境整備を行います。

次世代を育む教育環境の充実を図るため、多様な学びの手法・機会を創出し、求められる人材像への育成を行うほか、地域や大学との連携によるふるさと学習など、本市への誇りを醸成します。

市民の多様な学びの場やスポーツ活動に触れられるよう、生涯学習を推進します。

また、海外からの観光客や労働力の受け入れが増加していく中、**共生社会に応じた多様な価値観を認め合い**、ともに手を取り合える社会の実現を目指します。

【基本方針】

1. 健やかに子どもを産み育てられる環境づくり
2. 生きる力を高め、将来を担う人づくり
3. 生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり
4. 互いに認め支え合えるまちづくり

基本目標4：安全・安心な「まちづくり」

今後、医療・福祉・介護の需要が大きくなるものと見込まれる中、社会保障制度の安定した運営を図るため、市民一人ひとりが自らの健康に関心を持って取り組む健康づくりを推進しつつ、求められる医療の体制の構築を図ります。

高齢者や障害者などの支援が必要な人が安心して暮らせる「地域共生社会」の実現に向けて、医療・福祉だけでなく、各分野が連携した地域における包括的なケアシステムを推進します。

人口減少社会に対応し、移住や定住を促進するとともに住みよい環境整備を図るため、生活インフラ対策、環境対策などに率先して取り組み、誰もが快適に暮らせるまちづくりを進めます。また、防災・減災の対策を充実し、災害に強く、安全で安心して過ごせる都市の基盤づくりを進めます

さらには、地域公共交通の充実を図り、利便性の確保と都市拠点機能の集約によるにぎわいを創出し、拠点ネットワークが支える計画的なまちづくりを推進します。

【基本方針】

1. 健康の維持と福祉・医療サービスの充実
2. 誰もが快適に暮らせるまちづくり
3. 安全なネットワークによる都市基盤づくり

基本目標5：「行財政運営」の強化

安定した行財政運営と持続可能なまちづくり、市民サービスの一層の確保に向けて積極的な行政改革を推進します。特に、民間活力の活用や地域力の向上により、行政だけで全てを担う時代から産・学・官・民の協働による運営を行う時代への転換を進めます。

そのため、人材育成と弾力的な機構改革、情報通信技術の活用により行政サービスの進化を図ります。さらには、**市民、民間などの多様な主体が参画し、協働のまちづくりを進めます。**

【基本方針】

1. 効率的・効果的な行財政運営
2. 市民が主体の協働のまちづくり